

自然の家の仕事って？

千葉市少年自然の家
事業主任 岩田 謙次



先日の一コマ。先生が言いました。

「私の学校は、都会にあるからいろいろな自然体験をさせたいんですね。」
「すばらしいですね。では先生、どんな体験が良いでしょうか？観察を中心にするか？いろいろな感覚を使った体験にしますか？採取やクラフトなどにしますか？」
「うーん。学校で子ども達と相談してみます。」
「はい。ではまたご連絡をお待ちしています。」
「少年自然の家は、毎日このようなやりとりが私たちと先生の間で交わされています。学校に与る移動教室や農山村留学は、三百六十五日ある学校教育の三日か四日。先生方はこの日程のために一生懸命プログラムを考えています。自然の家の指導スタッフの仕事は、野外教育のプロとして、学校の先生方にプログラムアイデアや展開の方法、スケジュールづくりなどを提案し、間接的に学校へ関わりを持つことであると思っています。最終日「子ども達が心から楽しんで過ごせました。」と先生から言葉をいただけることが私たちの生き甲斐になるように、日々がんばって参ります。

情報BOX

<アトラティブウィークエンド>

千葉市少年自然の家では毎週末、明るいスタッフたちが周辺の自然や施設を生かした楽しいプログラムをご案内しています。ご家族連れでご参加下さい！

<これまでの主なプログラムは・・・>

自然体験：ネイチャービンゴ、田んぼスタディー、ハイキング、竹の子狩り、田植え等

クラフト&クッキング：竹のペーパーナイフ、木のフォトスタンド、木のペンダント作り、染め物、焼き板、手打ちうどん、バームクーヘン等

施設活用：クライミング・ウォール（小中学生のみ）、スターウォッチング、シネマ、スポーツ・アワー（プレイホールの開放）、キャンプファイア等

<プログラム開始（予定）時間（各90分以内）>

土曜日：午後3時30分～ 午後7時30分～

日曜日：午前9時30分～

<お申込み>

チェック・インの際、プログラム内容をお確かめの上サービスセンターでお申込み下さい。申し込まれていない方は参加できません。

開催（予定）日

6月	4日(土)～5日(日)
	11日(土)～12日(日)
	18日(土)～19日(日)
	25日(土)～26日(日)
7月	2日(土)～3日(日)
	9日(土)～10日(日)
	16日(土)～17日(日)
	23日(土)～24日(日)
8月	30日(土)～31日(日)
	6日(土)～7日(日)
	13日(土)～14日(日)
	20日(土)～21日(日)
	27日(土)～28日(日)

<ボランティア募集>

少年自然の家では、農作業・プログラム指導・自然環境の整備など様々な活動をお手伝いいただくボランティアを募集しています。興味のある方は、ぜひご参加下さい。

お問い合わせは0475-35-1131まで

ご注意

- ・定員になり次第、締め切らせて頂く場合があります。
- ・プログラムは天候、季節、他団体の利用、施設点検等によって予告なく変更や中止する場合があります。
- ・対象は宿泊される家族連れの方です。団体や日帰り、施設見学の方は申し込み出来ません。
- ・プログラムは内容によって有料場合があります。
- ・子どもだけの参加は出来ません。
- ・開始時間が経過したプログラムはお申込みは出来ません。
- ・プログラム中に起きたいかなる事故や怪我の責任は一切負いません。
- ・「クライミング・ウォール」は保護者の同伴が必要です。

折々の記



今回は、小学校の移動教室の退所時での一コマです。子ども達は、スタッフとハイタッチをしてから帰路につきます。スタッフは、子ども達が見えなくなるまで手を振っています。「See you again!」

学校の移動教室終了時には、別れの挨拶としてハイタッチをしながら見送っている。照れながらタツチする子、思い切りする子、はにかんで遠回りする子、握手に切り替える子。その表現は万別だが誰もが生き生きとしている。全員が通り過ぎた後の手のひらに残る余韻の心地よさはとても清々しい。

自然の家の一コマ

